

1. キッズ年代の取り組み分担

- ① U-6は、キッズプロジェクトが事業を実施。(巡回指導など)
- ② U-7 ~ U-12 は、少年連盟が事業を実施。
- ③ M5 U-7 ~ U-9 の強化事業は、3年をめどにキッズプロジェクトから少年連盟に移行する。(2015年度は、キッズプロジェクトが実施)

2. 2015キッズ事業の提案

- ① M5 キッズエリート U-10 4会場 年1回
 - ② M3 キッズフェスティバル U-7 ~ U-9 各ブロック 年1回
 - ③ M3 キッズフェスティバル U-7 ~ U-9 駒澤陸上、味スタ西 年1回
- ※ ③については、従来実施してきたもの

3. 会場確保について

- ① 人工芝、天然芝でなくてもよいのではないか。
- ② 都協会で融通が利きそうなのは、赤羽、清瀬、南豊ヶ丘 等

4. 各事業の予算について

- ① M5 キッズエリート 4会場 年1回
- ② M3 キッズフェスティバル U-7 ~ U-9 各ブロック 年1回

5. 事業内容(案)

- ① M5 キッズエリート U-10 が対象 研修試合、指導者講習
 - ② M3 キッズフェスティバル U-7 ~ U-9 各ブロック 年1回
- (案) U-7 ~ U-9を何年間かでブロック全チームが、参加できる形で実施
2016年からは、年2回の実施予定なのでその1年目と考えて実施

6. 事業運営

- ① M5 キッズエリート 指導者講習(東京技術、少年連盟技術、ブロック技術)
審判(ブロック推薦、少年連盟審判部)
運営(ブロック委員長、ブロック役員)
- ② M3 キッズフェスティバル U-7 ~ U-9
クリニック(東京技術、少年連盟技術、ブロック技術)
審判(ブロック推薦、少年連盟審判部)
運営(ブロック委員長、ブロック役員)

7. キッズ事業の今後の運営

- ・少年連盟育成部のスタッフを充実させて、円滑な運営を図る